



東京ラーメンショーで軽装甲機動車の人気が爆発

～東京ラーメンショー2016にて広報活動を実施～

東京地本は、「東京ラーメンショー2016」に広報ブースを開設した。「東京ラーメンショー」とは、一般社団法人日本ラーメン協会が主催する日本最大級のラーメンイベントであり、来場者数は過去8回の開催で累計240万人に上る。東京地本が参加した4日間で、約17・4万人の来場があった。

また、会場のある駒沢公園中央広場と隣接する陸上競技場や体育館では、Jリーグの試合等様々なイベントが実施され、普段防衛省・自衛隊とあまり関わらない方が多数広報ブースに訪れていた。

広報ブースでは、関東・東北豪雨における災害派遣活動のパネル展示・制服等の試着を行うとともに、第1普通科連隊の支援を受けて、軽装甲機動車・高機動車の展示を実施し来場者の関心を集めていた。

特に、軽装甲機動車は展示時間が過ぎ部隊する時間になっても、車両と一緒に写真を撮りたい来場者の列ができる程の人気を集めていた。(さらに、来場者だけでなく、ペットの猫にも居心地の良さで人気を集めていた。)

来場者からは「世田谷で初めて自衛隊の車両を直接見ました。なかなか見る機会が無いので、是非もっと多くの車両に来て欲しい」、また、災害派遣の写真パネルを見た来場者からも「こんな厳しい環境の中で救助に当たってくれたことを初めて知りました。本当にありがとうございます。」等、防衛省・自衛隊へ関心を持つきっかけになったとの声を多数頂いた。

東京地本はより多くの国民に防衛省・自衛隊の活動について理解をさらに深めてもらえるよう、今後も様々なイベントの場を活用し広報活動を実施していくとしている。



子供に引っ張りだこの
トウチ君



試着が賑わった
広報ブース



猫にも人気？



人気を集めた
軽装甲機動車

第2回即応予備自衛官雇用主等訓練見学

第31普通科連隊の協力を得て、即応予備自衛官雇用主等(7社12名)に対し、訓練見学を実施した。

当日は、01式軽対戦誘導弾・87式対戦車誘導弾・81mm迫撃砲を使用した武器訓練、小銃分隊による戦闘訓練(攻撃)、重迫撃砲分隊による陣地進入訓練を見学した。真夏日に、10kgを超える装備品を扱い訓練する隊員達を、雇用主がしっかりと見とめていたのが印象的だった。

見学後の中隊長等との意見交換会では、訓練招集間の企業側の努力、企業に勤務する即応自衛官の訓練に対する姿勢等、即応予備自衛官の実情について活発な意見交換がなされ、自衛隊側と企業側との認識の共有を図ることができた。

参加者からは「社員の訓練の様子を実際に見ることができ、良かった。」「訓練に対する理解を深めることができ、大変有意義でした。」等、即応予備自衛官への理解がより深まったことを示す感想を多くいただいた。

東京地本は、今後も雇用主等を対象とした部隊見学、研修を企画し予備自衛官等の制度の理解促進を図っていくとしている。

